デジタルハンディ温度計
KEW5523

取扱説明書

本製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みください。
本書は、お読みになった後いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管してください。

共立電気計器株式会社

■仕様

型　　式　：KEW5523
入力点数　：1点
入力種類　：K、T熱電対　および　白金測温抵抗体(Pt100)
測定範囲　：K熱電対　　-200～1370℃
　　T熱電対　　-200～400℃
　　白金測温抵抗体(Pt100)　-200～500℃

確度定格

入力種類	確度定格			
	分解能	測定範囲	周囲環境20～30℃	温度係数(10℃あたり)
K熱電対 (-200～1370℃)	1℃	-200～1370℃	±(0.1% of rdg +1℃)	±1℃
	0.1℃	-99.9～199.9℃	±(0.1% of rdg +0.5℃)	±(0.1% of rdg +0.3℃)
T熱電対 (-200～400℃)	1℃	-200～400℃	±(0.1% of rdg +1℃)	±1℃
	0.1℃	-99.9～199.9℃	±(0.1% of rdg +0.5℃)	±(0.1% of rdg +0.3℃)
白金測温抵抗体 (-200～500℃)	1℃	-200～500℃	±(0.1% of rdg +1℃)	±(0.1% of rdg)
	0.1℃	-99.9～-0.1℃	±(0.1% of rdg +0.3℃)	±(0.1% of rdg +0.1℃)
		0.0～199.9℃	±(0.1% of rdg +0.2℃)	

熱電対基準点補償確度含む。但し、入力端子部温度平衡時

表示分解能　：1℃　(-200～1370℃)
　　0.1℃　(-99.9～199.9℃)
測定周期　：約0.5秒
電　　源　：単3形アルカリ乾電池　2本
電池寿命　：周囲温度25℃、連続測定時において
　　1000時間(バックライト非点灯)
　　100時間(バックライト点灯)
使用温湿度範囲：0～50℃／10～80%RH(但し結露なきこと)
保存温湿度範囲：－10～50℃／10～80%RH(但し結露なきこと)
寸　　法　：W76×H164×D36．3
質　　量　：約250g
材　　質　：ABS樹脂
適合規格　：CEマーキング
　　EN61326＋A1＋A2＋A3 Annex C /Class B
　　環境下にて　測定レンジ幅の3%以内の影響

■製品の概要

本器は熱電対・白金測温抵抗体を接続できるデジタル温度計です。
熱電対(K、T)と、白金測温抵抗体(Pt100)がご使用になれます。
大きい液晶表示と、暗い場所でも見えるバックライトを標準装備した、見やすく使いやすい温度計です。
さらに測定に便利な演算機能を各種用意し、測定をサポートします。

■ご使用になる前に

本製品を開封されましたら、必ず下記の梱包内容をご確認ください。
万が一不足している場合は、ご購入された販売店または営業所にご連絡ください。

名称	数量
本体	1
取扱説明書	1
保護カバー	1
単3形アルカリ乾電池	2

■ご使用上の注意

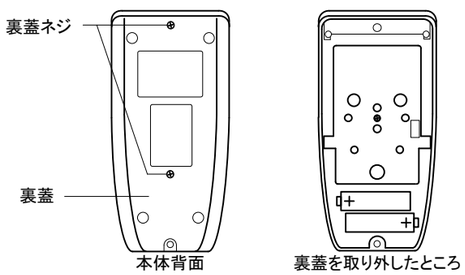
●コネクタ挿入口には「専用コネクタ」または「SMコネクタ」および「ASTM E1684-96 Standard Specification for Miniature Thermocouple Connectors」に準拠した熱電対ミニコネクタのみをご使用ください。それ以外のコネクタのご使用は故障の原因になります。
●コネクタ挿入口には異物を挿入しないでください。故障の原因になります。
●長期間使用しない場合、電池は取り外して保管してください。電池の液漏れにより故障や誤動作の原因になります。
●指定以外の電池は使用しないでください。
●電池寿命は、使用環境や電池のメーカー型式により異なります。
●表示部や各キーを強く押さないでください。破損する恐れがあります。
●本機は精密機器のため落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
●電磁調理器や電子レンジ、無線機などの強い静電気や電磁波を発生させるものに近づけないでください。誤動作や故障の原因になります。
●本器は防水(防滴)構造ではありません。水や水しぶき等がかかる恐れのある場所での使用、保管は行わないでください。
●0℃以下または50℃以上になる場所および、湿度が10%RH以下または80%RH以上での使用、保管は行わないでください。
●直射日光、ほこり、高温多湿、引火性、腐食性の雰囲気での使用、保管は行わないでください。。
●劣化したり損傷したセンサを使用しないでください。正しく温度を測定できない可能性があります。
●高温の場所に近づけないでください。また長時間高温となる車内などに放置しないでください。変形や破損の恐れがあります。
●分解や改造はしないでください。
●清掃には中性洗剤を使用して、硬く絞った布で軽くこするように拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品や漂白剤などを使わないでください。

■電池の入れ方、交換の仕方

最初に使用される際は下記を参照いただき、付属の乾電池を入れてください。

また、バッテリー残量表示が残少( )になりましたら、速やかに新品の単3形アルカリ乾電池を2本とも交換してください。

1. 本体背面の裏蓋ネジ×2箇所を充分に緩め、裏蓋を取り外します。
2. 電池の向きに気を付け、新品の単3形アルカリ乾電池2本を入れます(交換し　ます)。
3. 裏蓋を取り付け、裏蓋ネジ×2箇所を締めます。



※注意
・単3形アルカリ乾電池以外はご使用にならないでください。
・乾電池を交換する際に本体に水や埃等が入らないようにご注意ください。
・時計はリセットされ、00:00から始まります。

■使用できるセンサ、コネクタ

本器で使用できるセンサの種類は以下のとおりです。
・KおよびT熱電対
・白金測温抵抗体：Pt100(3線式のみ使用可能)
※オプションのセンサ以外でも、センサタイプ／コネクタが同じであれば使用可能です。

■センサ、コネクタの接続

コネクタの端子の極性に注意し、本体に奥までしっかりと差し込んでください。
※注意
・センサの接続には必ず指定のコネクタをご使用ください。
・接続する際、極性をまちがえますと正しい温度測定ができません。また故障の原因になりますのでご注意ください。

■トラブルシューティング

故障かな？と思ったとき、下記をご参照いただき、問題解決にお役立てください。

現象	原因	対策
電源が入らない	電池の消耗。	新品電池に交換する。
	本体の不具合。	修理が必要です。
勝手に電源が消える	オートパワーオフが設定されている。	設定を変更する。
正しい温度が出ない	データホールド機能などがはたらいている。	電源キーを押して温度測定画面に戻る。
	センサの設定が違う。	・使用可能なセンサか確認する。 ・センサの設定を確認する。
	センサの不具合(断線等)。	新しいセンサを使用する。
	センサの接続が正しくない。	・コネクタとケーブルの接続を確認する。(極性の確認) ・コネクタと本体の接続を確認する。(コネクタの向き確認等)
	センサコネクタの端子が汚れている。	端子の清掃を行う。
	本体の不具合。	修理が必要です。
	温度補正している。	温度補正を適切な値に変更する。
電池切れが早い	オートパワーオフが設定されていない。	オートパワーオフの設定を変更する。
	指定以外の乾電池を使用している。	単3形アルカリ乾電池を使用する。
	バックライトを頻繁に使用している。	必要時以外は使用しない。
Err表示がでる	本体の不具合。	修理が必要です。

● 修理のご依頼について ●

電池の消耗、センサコードの断線を確認してから、輸送中に損傷しないように充分梱包した上、下記サービスセンターまたは取扱店までお送りください。

〒797-0045愛媛県西予市宇和町坂戸480
共立電気計器株式会社
サービスセンター
☎　0894-62-1171
FAX　0894-62-5531

取扱店

この取扱説明書に記載されている事項を断わり無く変更することがありますのでご了承ください。

保　証　規　定

保証期間中に生じました故障は、以下の場合を除き無償で修理いたします。
1.取扱説明書によらない不適切な取扱い、使用方法、保管方法が原因で生じた故障。
2.お買い上げ後の持ち運びや輸送の間に、落下させるなど異常な衝撃が加わって生じた故障。
3.当社のサービス担当者以外の改造、修理、オーバーホールが原因で生じた故障
4.火災、地震、水害、公害およびその他の天変地異が原因で生じた故障。
5.傷など外観上の変化。
6.その他当社の責任とみなされない故障。
7.電池など消耗品の交換、補充。
8.保証書のご提出がない場合。

◎ご注意
当社で故障状態の確認をさせていただき、上記に該当する場合は有償とさせていただきます。
輸送途中に損傷が生じないように梱包を施し、弊社サービスセンターまたは取扱店宛にお送りください。

年　月　日	修　理　内　容	担　当　者

保証書

KEW5523	製造番号
保証期間　ご購入日(　　年　　月　　日)より	1年間

共立製品をお買い上げいただきありがとうございます。保証期間内に通常のお取扱いで万一故障が生じた場合は、裏面の保証規定により無償で修理いたします。
本書を添付の上ご依頼ください。

お名前
ご住所　〒

お電話番号(　　)―(　　)―(　　)

◎裏面の保証規定をよくお読み下さい。
◎本保証書は日本国内でのみ有効です。
◎本保証の再発行はいたしかねますので、大切に保管してください。
販売店名

共立電気計器株式会社
本　社 東京営業所　〒152-0031 東京都目黒区中根 2-5-20　☎03(3723)7021 FAX. 03(3723)0139
大阪営業所　〒564-0062 吹田市垂水町 3-16-3 江坂三昌ビル 6F　☎06(6337)8648 FAX. 06(6337)8590
名古屋営業所　〒461-0004 名古屋市東区葵 1-12-1 オフィス布池 3F　☎052(939)2861 FAX. 052(939)2862
仙台営業所　〒983-0841 仙台市宮城野区原町 1-3-21-308号　☎022(297)9671 FAX. 022(298)8009
工　場　宇和島・愛媛
ホームページ　http://www.kew-ltd.co.jp

08-02　92-1956

本体

センサ接続コネクタ

LIGHTキー
バックライトを点灯します。

HOLDキー
測定値をホールドします。

電源キー
電源を入れます。電源を切ります。
温度測定画面に戻ります。

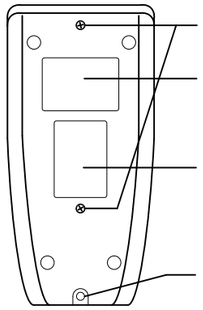
RECキー
測定したデータを記録します。

RELキー
変化量演算します。

FNCキー
各種設定をします。

READキー
メモリーデータを読み出します。

MAX・MIN・AVEキー
測定中の最大、最小、平均値を演算します。



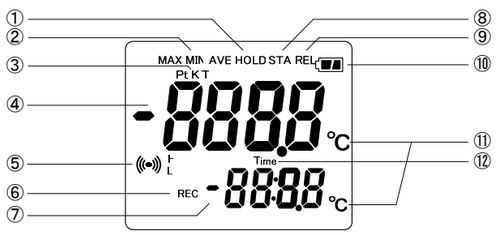
裏蓋ネジ

注意銘板
ご使用上の注意を記載しております。よくお読みの上ご使用ください。

簡易説明銘板
各キーの役割を簡単に説明しております。

ストラップ用穴
ストラップをご使用の際はご利用ください。

液晶表示



①データホールド表示（HOLD）
データホールド時に点灯します。

②最大、最小、平均値表示（MAX・MIN・AVE）
最大、最小、平均値演算の時それぞれ点灯します。

③センサ種類表示（Pt、K、T）
入力するセンサの種類を表示します。

④メインディスプレイ

⑤警報表示
H 測定値が上限警報設定値以上の時に点滅します。
L 測定値が下限警報設定値以下の時に点滅します。

⑥メモリー表示（REC）
メモリー時に点灯します。

⑦サブディスプレイ

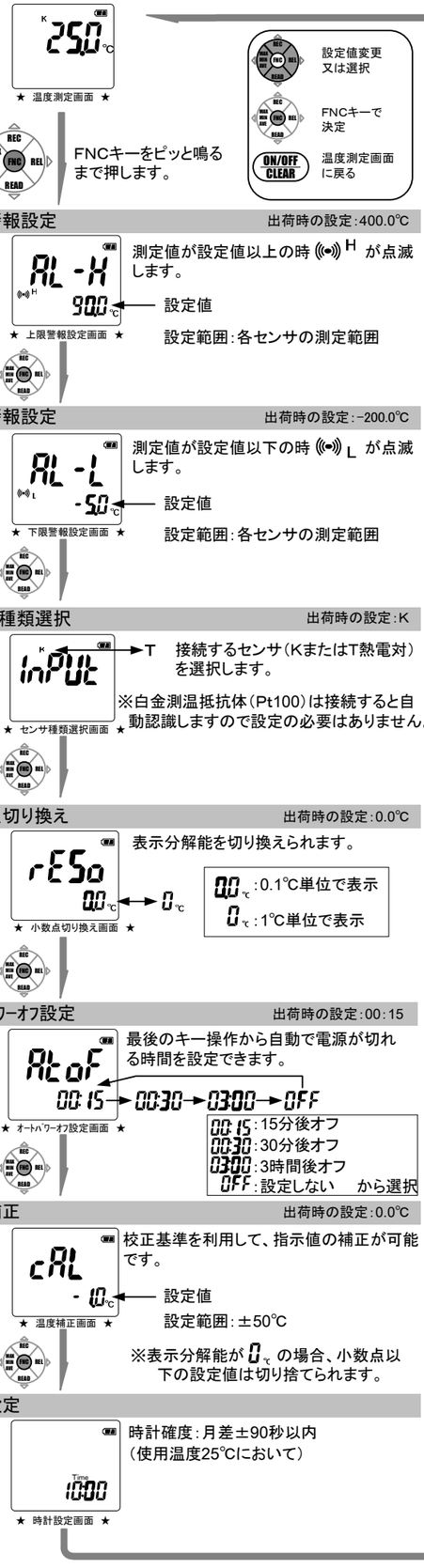
⑧安定判別表示（STA）
下記の条件で測定値が安定した場合（一定の変動が無い場合）に点灯します。
30秒間の変動が　0.1℃表示：±0.3℃以下
1℃表示：±1℃以下

⑨変化量演算表示（REL）
変化量演算中に点灯します。

⑩バッテリー残量表示
充分あり。
半分以下。
残少。早めに新品電池に交換してください。
※点滅が始まるとまもなく電池が切れます。

⑪単位表示（℃）

⑫時間表示（Time）
時計表示しているときに点灯します。



電源の入れ方

ON/OFF CLEAR を押すと起動し、温度測定画面になります。温度測定ができます。

電源の切り方

温度測定画面にて ON/OFF CLEAR を1秒以上押します。

センサの設定

本器に接続するセンサの種類を選択します。熱電対を使用する際はK、Tの選択を行ってください。白金測温抵抗体（Pt100）は接続すると本体が自動認識しますので設定の必要はありません。

※使用できるセンサ：KおよびT熱電対、白金測温抵抗体（Pt100）
※設定方法は"各種設定/センサ種類選択"をご参照ください。

バックライト（LIGHT）

LIGHT を押すとバックライトが点灯します。再度押すと消灯します。

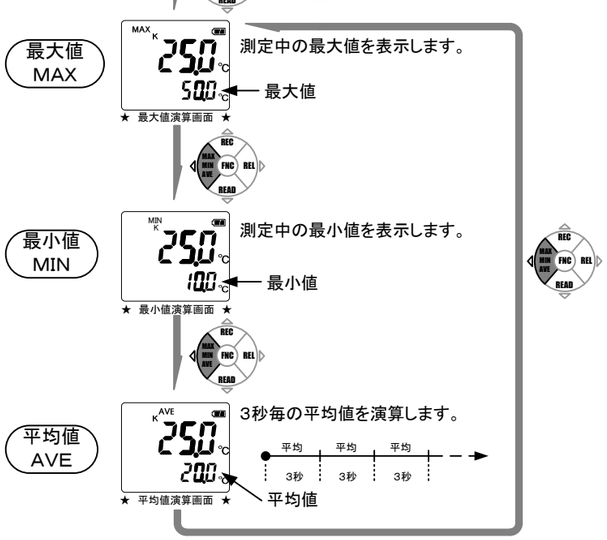
データホールド（HOLD）

HOLD を押すと液晶表示をホールドします。再度押すとデータホールドは解除されます。データホールドが可能な機能は以下のとおりです。

温度測定画面、最大・最小・平均値演算、メモリー、変化量演算

最大、最小、平均値演算（MAX・MIN・AVE）

MAX MIN AVE キーを押すと測定値の最大、最小、平均値の演算を開始し、サブディスプレイに表示します。表示は MAX MIN AVE キーで切り換えます。



変化量演算（REL）

RELキー を押した時の温度を基準として、測定値との差分をサブディスプレイに表示します。再度RELキー押すと、変化量演算は解除されます。

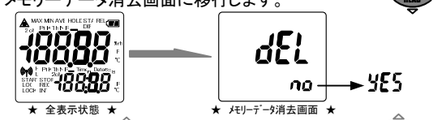
時計

温度測定画面にて ON/OFF CLEAR を押すとサブディスプレイに時計を表示します。
押す毎に表示の有無を切り換えられます。

※電源を入れた直後の温度測定画面に時計は表示されません。

メモリー（REC）

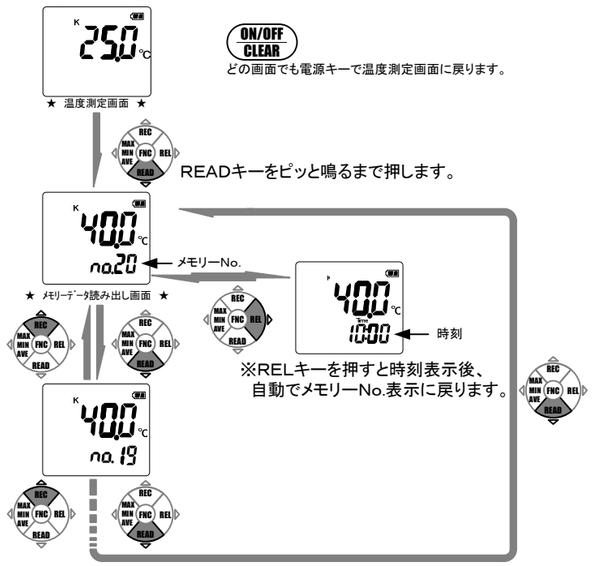
温度測定画面にてRECキー を押すと温度（と時刻）をメモリーします。
メモリーは最大20個まで可能です。



メモリー時はメモリーNo. がサブディスプレイに約2秒間表示されます。
21個目からは上書きされます。

メモリーデータの読み出し（READ）

メモリーデータを読み出せます。最新データから順番に表示します。



メモリーデータの消去

電源を入れた時の液晶全表示状態にてREADキー を押し続けるとメモリーデータ消去画面に移行します。

READキー でYESを選択し、FNCキー を押すとメモリーデータを一括消去し、数秒後に温度測定画面に移行します。